

NO 13	堺ライフプロジェクト「環境と共生した住空間の創造」	特定非営利活動法人 堺者(さかいもん)		
提案概要	太陽光発電と地下水利用冷暖房により、ゼロカーボンを目指す。ゼロエネルギー、ゼロカーボンのコンパクトな集合住宅のモデル化により、小規模な資産活用を促し、普及・波及効果を促進する。またコミュニケーションスペースやCO2排出量見える化パネルの設置により、省エネ行動の喚起を促す。			
事業概要	部門	新築	建物種別	住宅(共同住宅)
	建物名称	(仮称)堺市錦之町東集合住宅新築計画	所在地	大阪府堺市
	用途	共同住宅	延床面積	539 m <sup>2</sup>
	設計者	株式会社インフィクス、Gokou建築デザイン企画、株式会社SUN Architects	施工者	株式会社Gokou
	事業期間	平成22年度～平成23年度		

概評	賃貸住宅において、高断熱等建物の基本性能を向上させるとともに、地域の豊富な地下水と太陽光発電を組み合わせることにより、CO2排出量ゼロを目指す集合住宅としている点には先進性がある。居住者に省CO2意識を向上させるためのコミュニティスペースの活用についても、その実効性が期待できる。
----	--

参考図

**■太陽光 + 地下水利用天井輻射冷房・床暖房システム**  
 エアコンを使用せず体にやさしい天井輻射冷房と床暖房設備を使用する。  
 冷暖房、高効率ヒートポンプによる補助温度調整設備、給湯設備をワンシステムに集約し効率化することによりALL自然再生可能エネルギーのみでゼロカーボンを目指す。

**■アルミ樹脂断熱サッシ + Low-Eペアガラス**  
 アルミ樹脂断熱サッシとLow-Eペアガラスを採用し、外部からの熱の影響と室内温度の流出を防ぐ。

**■コミュニティスペース**  
 住民間および地域住民との交流の場。

**■ドライミスト**  
 コミュニティスペース・共用スペースにドライミストを散布し、夏場の室内流入空気の温度を下げる。

**■電気自動車・自転車充電スタンド**  
 将来の電気自動車・自転車の普及に対応する為、専用の充電スタンドを設置する。

**■見える化パネル** 省CO<sub>2</sub>モニタリングと入居者間の省エネ行動の喚起  
**■太陽光発電パネル** 各住戸と共用スペースの電力に利用する。  
**■人感センサー** 人感センサーにより無駄な電力をなくす。  
**■自然風・卓越風利用** 風の通り道を作り、西南西からの風を室内に取り込む。

**■壁面緑化への対応**  
 居住者の住まい方に応じ、壁面緑化を設置出来るよう専用フックなどを用意。